

埼玉県景気動向指数

平成31(2019)年4月分の概要

令和元年6月28日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、悪化を示している。

2 指数の動き

- 4月のC Iは、先行指数：111.5、一致指数：100.7、遅行指数：101.6となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して1.5ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、1.20ポイント上昇し、3か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.24ポイント上昇し、6か月ぶりの上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して5.7ポイント上昇し、8か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は、0.77ポイント上昇し、10か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は、0.45ポイント下降し、8か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して0.1ポイント上昇し、4か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.27ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.27ポイント下降し、5か月連続の下降となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C9: 県耐久消費財出荷指数	1.55	C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	-0.27
C3: 県投資財出荷指数	1.45	C7: 県百貨店・スーパー販売額	-0.20
C1: 県生産指数(製造工業)	1.27		
C8: 県生産財出荷指数	0.99		
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	0.79		
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.13		

※ C4: 県有効求人倍率(除学卒)は、寄与度なし(0.00)。

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

